

市の政おおの

No.279

52. 8. 1



楽しいキャンプ
「はらぺこだあ」

ウグイスやヤマガラが高い木ざえでさえずり、時折りヒグラシの鳴き声がさえ渡る。ここは奥越青少年の森のスクールキャンプ場。

7月12・13日の両日有終西小学校5年生95人がキャンプ生活を楽しみ

ました。

生まれて初めての飯ごう炊事に顔を黒くして、まきをくべる男の子。

汗だくになって大ナベを運ぶ女の子。慣れない手つきで包丁を握る男の子。どの子も夕食の準備に一生懸

命でした。

楽しい夕食も終わり、あたりを夕やみがすっぽり包むころ、空には星が一面に輝き、子供たちは大自然に抱かれながら、すばらしいキャンプの夜を過ごしました。

お待ちかね

「城まつり」 の開幕です



10万人の人出でにぎわった昨年の「おおのおどり」

踊りに花火、多彩な行事でいっぱい。

城では「むかしといま写真展」

さあ、みなさんお待ちかねの「おおの城まつり」の幕開けです。

8月1～16日は市街地の8会場で「越前おおのおどり」が行われ、しつこいな節、御前おどり、大野音頭、カンコおどり、の郷土民謡を心ゆくまで楽しんでいただきます。

ことは久しぶりに15日の夜「納涼打上花火の夕べ」が催されます。

夜空を焦がす花火の下で踊りも最高潮。

「おおの城まつり」のクライマックスをご期待下さい。

その他、同日柳廬社境内で「たばこ吸い当てコンクール」(午前10時～午後3時)「納涼演奏会」(午前10時～午後0時30分)「おおの太鼓まつり」(午後1時30分～3時)が行われます。

また、越前大野城では「大野むかしといま写真展」が14～16日の3日

間開かれます。「明治三十七、八年ごろの有終小学校運動会」「昭和初期の五番通り祭り風景」「大野郡役

所」「大野実業女学校」など懐しい建物、風景、史蹟の写真が数多く展示されますので、ご来館下さい。

参議院議員選挙の結果

投票率は81.71%

7月10日に行われた参議院議員選挙の大野市の投票率は81.71%で、前回昭和49年の同選挙より1.54%高い成績でした。

大野市の投票、開票記録(地方区)は次のとおりです。

〈投票記録〉▷当日の有権者数男1万4,272人、女1万6,097人、計3万369人 ▷投票者数と投票率男1万1,604人(81.31%)、女1万3,2



清き一票を投ずる市民(円徳寺で)

10人(82.06%)、計2万4,814人(81.71%)

〈開票記録〉▷有効投票24,385

▷無効投票427 ▷その他2

〈候補者別の得票数〉

山内一郎 14,035

辻一彦 9,924

浅田豊 426

1～6月火災・救急統計

火事7件、昨年の半数

大野地区消防本部はことし上半期(1～6月)の火災・救急統計をまとめました。

これによりますと、火災は7件で過去10年間平均10.9件を下回り、前年13件のほぼ半数に減りました。

火災による死者は1人で前年より2人少なく、損害額は532万円の前年の2,983万円に比べますと大きな開きがあり、喜ばしい結果です。

救急活動では出動件数が200件で過去5年間の最高、救急人数は184人で昨年より10人多くなっています

出動で一番多いのは急病59件、次いで一般負傷52件、交通事故44件の順になっています。

地下水保全条例の試案できる

屋根融雪は禁止、

市議会特別委、地下水対策委で検討中

地下水を守るため、市はこの程「大野市地下水保全条例」の試案をまとめました。

この試案は昭和50年12月に制定した「地下水保全要綱」を一歩進めた形を取り、「条例によって地下水の保全を強力にすすめるべきだ」とい

う市民からの強い要望を入れて作成したものです。

全文は15条から成り、第1条の目的には「冬期の地下水位の低下を防止するため……」と明記されています。また第5条には「市民は地下水の節水に努めると共に、地下水保全対策に協力しなければならない」と定め、大口使用者の届け出と屋根融雪などの禁止を骨子としています。

大口使用者については、採取者の届け出と水量測定器設置の義務づけを明らかにし、市長は採取者に揚水施設の改善などを要請することが出来ることになっています。

また、所定の届出をしない者、勧告に応じない者等の氏名を公表することが出来ることとされています。

融雪装置については、公益上必要な道路、広場それに建物構造や敷地の環境など特別な理由により真にや



論議を深める真名川ダム・水資源対策特別委員会

むをえない場合を除き、地下水の使用を禁止しています。

この試案は7月19日の真名川ダム水資源特別委員会、28日の地下水対策審議会に提示され、各委員から「融雪装置は特定なものに使用を認める



「ふるさと子どものつどい」

とき 8月7日(日)

午前10時～午後3時

ところ 有終会館

内容 手作りコーナー(竹、馬、竹トンボ、タコ等) わらべ歌コーナー(まりつき、石けり等) ふるさとのおどりコーナー
見ながきコーナー

のではなく、原則として禁止とし、やむをえない場合は許可制にすべきだ」とか「勧告に応じない者等の氏名公表は大口使用者だけでなく、融雪装置をもつ一般家庭も含めるべきだ」などの意見が出され、現在この試案をたたき台にして論議が深められています。

市ではこの試案に基づいて市民が十分に地下水枯渇の応急対策を検討され、そのご意見が9月定例市議会に反映されることを望んでいます。

水道のはなし

⑤ 取水施設

水道の施設には①取水施設②貯水施設③導水施設④浄水施設⑤送水施設⑥配水施設⑦給水施設があります。

今回はこのうちの取水施設について説明しましょう。

水源の種類は河川や湖のような地表水と井戸水やゆう水のような地下水とに分けられ、水源の種類によって取水施設も異ります。

しかし、①水質がよいこと②水量が十分であり、しかも多過ぎるときはこれを調整出来るこ

と③水道の給水区域からなるべく近いことの3つはどの水源にも当てはまる条件です。

水質の点では地下水がよく、また給水区域からも近い場合が多いようです。

しかし、水量の点では河川や湖などの地表水の方が一般に優れています。

河川を水源とする場合の取水施設としては取水門、取水管、取水塔があり、地下水の取水は大きな井戸で行っています。

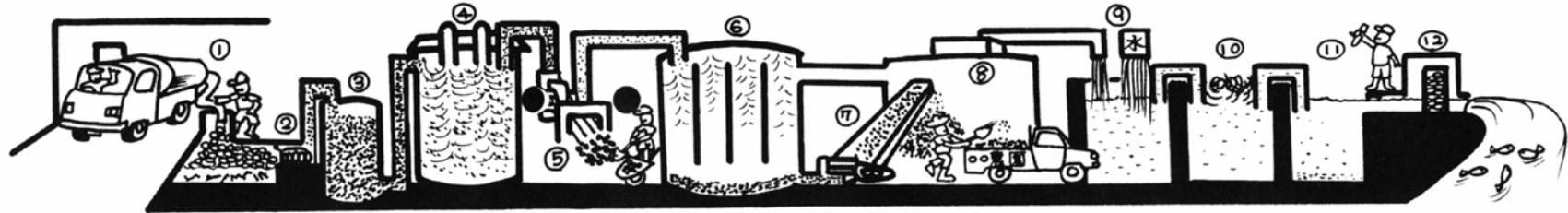
大野市の上水道計画では水源を地下水としており、約100口の井戸を10本前後掘って、取水するようになっています。



市議、笹島氏 繰り上げ当選

村中清市議会議員が7月2日「一身上の都合」により辞任したため、笹島真一氏(69歳、春日1丁目)が繰り上げ当選しました。

し尿のゆくえ



生活レベルが高くなればなるほど衛生面での終末処理が重要になってきます。し尿しかり、ゴミ・下水しかりです。し尿については「収集が遅い」とか「処理は完全に行われているのか」などの苦情や疑問を時々聞きます。そこで今回はし尿処理の現状や問題点、それに市の今後の処理場改善計画などを紹介しましょう。

聞いていて、うんこやおしっこはいろいろなことをして、きれいにしてまな川へ流すのだなあと思いました……」これは去る6月に社会科の勉強で、し尿処理場を見学した小学3年生の便りの1つです。

「おじさん、おじごと、ごころうさん」

「し尿しり場のおじさん、きのうは中を見せてくださって、どうもありがとうございます。はじめはとつてもくさかったけど、後からくさいと思ってはだめだと思いました。どうしてそんなことを思ったかという、わたしたちのうんこやおしっこをくさいのがまんして下さっているからです。わたしはじっと

堂本にある市の衛生処理場の1日は、午前8時の収集一番車到着で始まります。続いて2番、3番車が列をつくり、6人の職員は忙しく立ち働きます。午後4時30分の受け入れ終了までに20~23台の衛生車が出入りして、各家庭から1日に54%のし尿を集めてきます。

このように集められた大量のし尿は、次の行程を経て処理されます。

- ①投入室……砂、金物類などを沈澱させる。
- ②破砕カッター……細かく砕く。
- ③貯留そう……1日ためておく。
- ④第1消化そう……大きなタンクで、この中に15日間寝させ、一定の38℃に加熱してバクテリアの働きで分解する。
- ⑤震動ふるい……ビニール、布などの異物を取り除く。現在は一部手作業。
- ⑥第2消化そう……15日間寝かせて、さらに分解を進める。
- ⑦遠心分離機……第1、2消化そうの沈澱物(消化汚泥)を搾り、汚泥(搾りカス)と脱離液に分ける。
- ⑧コントロールタンク……脱離液を

ろ液を定量ずつ二次処理施設へ送る(ここより二次処理施設という)

- ⑨希釈調整そう……20倍に薄める
- ⑩ばっ気そう……8時間かくはんして空気に触れさせ浄化する。
- ⑪沈澱そう……静かに2時間滞留させて、さらに細かい汚泥を沈澱させ、上澄み水を滅菌室へ送る。
- ⑫滅菌室……ハイクロンで完全滅菌をして放水。

処理施設の大改善 1億3,000万円で

私たちは1日に平均1.3%のし尿を排出しますので、各家庭では年に2~3回のくみ取りをしています。

昔はそのまま田畑の肥料として使い土に返していましたが、現在は衛生上の面から安全できれいな処理が要求されます。

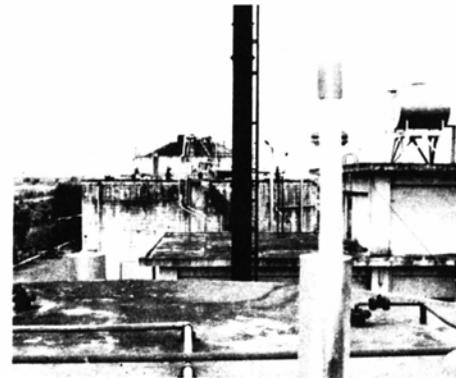
市は現在の施設を昭和37年に建設し、46年に増設して4万5,000人分を処理出来る施設にしました。

ことしの6月にはさらに770万円をかけてボイラーを改良し、処理能力を高めました。

しかし、この施設にも問題がないわけではありません。第1に貯留そうが小さいため、大量に貯留が出来ず「収集が遅い」の苦情の原因の1つにもなっています。

第2はビニールや布などの混入物を取り除く作業の一部を手で行っており、これがし尿処理行程のネックになっています。

このため、市は1億2,600万円をかけてことし中に施設を改善します。改善の主な点は①約4日分ためられる予備貯留そう(200%)の建



1日54キロリットルのし尿を処理している市衛生処理場

家の構造、場所により、くみ取りやすい家、悪い家がありますので、業者選択が自由ですと、くみ取り条件の悪い家は敬遠されて、不安な生活を強いられることになりかねません。

そのため、業者の責任区域を決めどの家庭も安心してくみ取りが行われるようなシステム

になっています。市は今後もこの方法を続け、より早く完全なし尿処理をするよう、努力していきます。

異物、多量の薬剤 これが処理の大敵

し尿処理で市民のみなさんにぜひ協力をいただかなければならないのは、便そうに異物の投げ捨てや殺虫剤の多量散布をしないことです。

異物の中にはビニール袋、ソウキン、スリッパ、完腸など多くの物が混っており、これらの取り除きに時間がとられてしまいます。

また、ハエやウジの発生を防ぐための薬剤を多量に散布しますと処理が困難になります。し尿処理の上で一番大切なバクテリアがこの薬剤により殺されてしまうからです。

便そうの中へは絶対に異物を投げ捨てないように、また、殺虫剤の使い過ぎをしないように心掛けて下さい。

くみ取り責任決め 苦情家庭なくする

現在くみ取りは6業者が区域を分担し、これに当たっています。

今月の納税
市、県民税 第2期分
8月31日までに納めて下さい。

12の行程通り きれいな水に

⑤円立寺

岡田寛の墓



円立寺僧堂の裏に「ひとつぼの酒にまさらぬ名をとむるも世のならひなりけり」という歌が彫られた墓があります。

碑陰には「少小嗜学 講武誦文 濟世不試……壹酒是親……」と自伝も彫られています。これは岡田寛という大野では



数少い国学者が、生前に偉大なる国学者本居宣長にならって自分で建てた墓碑です。

岡田寛は輔幹とも静山とも号し「深山水」「白雪和歌集」「静山歌集」

その他詩稿も多く残っていて、大野市史上重要な学者です。

この重要な墓も奥越の厳しい風雪のためか、子供の戯れのためか年々損傷が加わり惜しまれています。ここには、同じく国学を学んだ世子幹方や妹美智子の墓もあります。



育成者の声

子供会“ここが大切”

夏です。家族で山や川、海へ出かけるプラン
また町内、区の子供会で行う楽しい行事など、
子供たちには胸の膨らむ季節です。7月21日か
らは市内全部の子供会でラジオ体操が始まりま
した。そして生活のきまりを守る申し合わせ、
交通安全行事、奉仕活動、レクリエーション等
が次々と行われています。そこで今回は子供会
育成者の方々に「子供会活動、ここが大切」の
意見をお聞きしました。ご紹介しましょう。

子供に計画、実行させよう

やる気を起させる

広瀬光代さん（大和町1区子供
会育成会長）

今の子供は遊ぶ時間が少ないし、
遊び仲間も同級生が多いですね。
夏休みこそ子供会活動で子供らし

い生活が出来るよ
う見守ってやりた
いものです。

子供会はラジオ
体操、映画会、奉
仕活動、キャンプ
などいろいろな行事を行っていま
すが、子供たちは実にうまく計画し実



行します。

キャンプなどに出かけると食事作
りから後始末まで子供たちが進んで
やり「おじさんやおばさんたちはお
客さんだ」といって大人がびっくり
するような力を発揮します。

このように活動をとおして子供の
自発性を育てることが重要であり、
年長の子供は小さい子供にいろ
んなことを教え、年少の子供は習う作
用が働きます。この中からいたわり
や和の心が生まれるのだと思います。
私たち育成者は子供たちの後で温
かく見守ってやるのが大切だと思
います。

や っ て ま す ね “ 横 枕 子 供 会 ”



熱心に竹トンボ作りをする横枕の子供達

「飛んだ！竹トンボ」に歓声

横枕子供会は7月17日区の公民館
に16人が集まり、今は懐かしい竹ト
ンボ作りをしました。

「どうするとよく飛ぶのかな」「ど
うれ見せてごらん。もう少し薄くし
て、風を切るように斜めに削ってご
らん」育成会のおじさんたちの指導
で、子供たちは慣れないナイフさば
きながらもそれぞれに工夫して削っ

ていました。

6年生の男の子が一番早く出来上
がり試験飛行。勢いよく両手でもん
でパッと離すと竹トンボの一番機は
頭上高く舞い上がり、一斉に大きな
歓声が上がりました。

続いて出来上がった子供たちは次
々と空へ飛ばし、作る喜びを体いっ
ぱいにみなぎらせていました。

素材から作る喜びを

中村忠義さん（横枕子供会育成
会長）

横枕は竹の産地
でもあるので、夏
休みの計画づくり
の日に子供たちが
竹トンボ作りをし
ました。



素材の竹をどのように削るかを
見ていると、どの子もナイフの使い
方がだめ。どのように指を使い、力
を入れればうまく削れるかのコツが
わからないのです。

でも30分程たつとどうにかナイフ
が使えるようになり、大半の子供

子供の事故増える

夏の交通安全運動期間

過労なくして交通禍にピリオド

メが竹トンボを仕上げました。
現在の子はプラモデルなどの組み立ては慣れているかも知れませんが素材から物を作る訓練が不足していると思います。

作業の間に手から血を出す子、竹トンボの飛ばし方がまずくて、あごにかすり傷をした子がいましたが、その子供たちも傷など意に介せず、楽しそうに作業を進め、年長の子が年下の子に教えているほほ笑ましい姿も見られました。

子供会活動は行事の消化ではなくその行事をとおして、子供の創造性を伸ばすことを大切にすべきだということを痛感しています。

遊びで仲間づくり

宮山 朗さん(大野地区子供会育成会連絡協議会長)

子供会活動とは「遊び、だ」と思います。遊びでも単なる遊びでなく、「遊びをとおして仲間づくりをする、ことだと私は理解しています。



遊びというと何かむだなことを時間つぶしにするという響きがありますが、子供の遊びはそれ自体が「自主性、社会性、創造性、などを身につける大切な勉強の場だ」と思います。

ですから、夏には子供会活動をとおして子供を力いっぱい遊ばせてやりたい。学校では得られない町内の子供同志の触れ合いの中で、大人になったとき「子供のころ〇〇ちゃんらと川遊びに行った」「祭にみこしも担いだ」と育った地域に多くの思い出が残る子供会活動が出来るようバックアップしていきたいと思えます。

子供会は市内どの区にもありますが、まだ子供会を支える育成会がない所がかなりあります。未組織の区は子供会活動たけなわな夏期にぜひ組織づくりを進めて下さるようお願いいたします。

ことしは交通事故が増えています。1～6月に64件で昨年同期の12.3%増、傷者は89人で30.9%増、飲酒運転の検挙数にいたっては69件で昨年1年間の49件を大きく上回っています。また、夏季に入ってから子供の子供の事故が増えています。1～6月で16件、このうち9件が6月に入ってから起きています。幸いまだ死者はありませんが、頭、手、足など打ちどころの違いで重大な事故になるものばかりです。

7月21日～8月20日は夏の交通安全市民運動が繰り広げられています

この期間を契機に市民みんなで力を合わせ痛ましい事故記録にピリオドを打ちたいもの。

運転車は「ルールを守ってゆっくり走ろう」「暑さに負けず正しい交通」を合言葉にして暑さによる過労運転にならないように注意し、歩行者、自転車特に子供と老人の事故をなくしましょう。またシートベルトは必ず着用しましょう。

歩行者、自転車利用者は交通マナーを守り、夜間外出のときは明るい服装で出掛けましょう。お年寄りには夜光タスキの着用を励行しましょう。



能連会の会員が作ったユーモアのある立看板

がんばってます能連会 笑いで安全呼びかけ 手作り看板三年目

小山地区の青年18人で組織している能連会(柿本喜代治会長)もその1つで3年前から手作りの交通安全呼び掛けの立看板を道路の各所に掲げ、ドライバーから喜ばれています。ことしも高さ2.3m、幅90cmの大

市内には交通安全運動の推進に努力しているグループや団体が数多くあります

きな看板を18枚作りました。「安全運転でドーン」というみょうの文字の下に萩本欽一さんの似顔絵を描いたもの、「スピード違反死刑」の横に子供マンガのコマワリ君をあしらったもの——などジョークに満ちたざん新な感覚の看板ばかりです。

あるドライバーは「この看板が目に入るとユーモアを感じると同時に安全運転を意識させられる」と看板の効果を高く評価しています。

柿本さんは「僕たち青年には自動車はつきものです。自分自らがまず安全運転をする誓いのため、毎年看板を書いています。その看板が交通安全運動に少しでも役立っているのはうれしいです」と話していました

スマイル
「うしの日」
ウナギの日と言ってほしいなあ
——ウナギ



◆保留地予定地の一般入札

北部土地区画整理事業区域内の保留地予定地4カ所を8月25日(木)に一般競争入札します。

入札参加を希望される方は、24日午後4時までに入札保証金を納入の上、申し込みをして下さい。

手続等、詳しいことは市役所都市計画課(6-1111内線323)へお尋ね下さい。入札する保留地予定地は次のとおりです。

番号	街区番号	仮地番	地積	入札保証金
1	8	3	434.77 m ²	50万円
2	10	6	323.11	40万円
3	13	6	240.30	30万円
4	13	8	674.30	70万円

◆白山線バス時刻一部改正

市営バス白山線午後の1往復の時刻が次のように改正になりました。

期間は8月1日～9月14日です。
 大野三番発 鳩ヶ湯着
 16.35(17.20) → 17.35(18.20)
 鳩ヶ湯発 大野三番着
 17.45(18.30) → 18.45(19.30)
 ()は旧時間です。

◆文化祭テーマ決まる

第11回大野市総合文化祭実行委員会はことしの文化祭を10月29日～11

月3日市民会館を主会場に行うことを決めました。

テーマは「創る力 伝えるよろこび」でこれに沿って絵画、写真、工芸、書道、デザイン、その他の作品を募集することになりました。今のうちから制作に心掛けて下さい。

なお、出品の方法については9月市報でお知らせします。

◆人権相談の利用を

人権相談所が毎月第3月曜日午後1～4時大野公民館で、毎月10日(当日日曜日の場合は11日)午前10時～午後3時上庄公民館で行われています。

家事(夫婦、親子間のもめごと等) 民事(借地、借家損害賠償等) 刑事(名誉、暴行、傷害等)

行政(生活保護、学校、道路等) 労働(雇用契約、給料、処遇等) 公害、税務、近隣、職場など人権に関する心配ごと、悩みごとについて無料で相談に応じています。

秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談下さい。

◆青年サマーフェスティバルは13日

<日 時> 8月13日(土) 午後6時30分～10時

<場 所> 亀山公園山頂広場

<内 容> フォークダンス、民謡踊り、バンド演奏、ソング

<参加費> 無料



◆目の更生相談

目の更生相談が9月7日(水)午後1～3時まで大野保健所で行われます。県立病院の医師が相談に当たりますので、お気軽にご利用下さい

◆ゴミは午前7時、ステーションへ

夏はゴミが腐りやすいため、収集時間を早めます。各家庭は収集日の午前7時までにステーションへ出して下さい。

◆県体、弓道が大野市で開催

第29回県民体育大会が8月12～14日の3日間県下各地で行われます。

大野市では弓道競技が13(土)、14(日)の両日午前8時30分から市営弓道場で行われますので、ご声援下さい。

◆貯蓄推進生活文を募集

大野市貯蓄推進委員会は、日常生活を工夫し、貯蓄意欲を高める内容の「生活文」を次のとおり募集しています。

<テーマ> 自由です。例えば「こづかい帳をつけてみて」「私の工夫したこと」「私たちの回りのむだなこと」「わが家の貯蓄」など

<字数> 400字詰原稿用紙3枚以内

<対象> 小学5、6年生、中学生、一般 原稿には住所、氏名(児童生徒は学校名、学年、氏名)を書く

<締め切り> 9月10日(土)

<送り先> 大野市天神町1-1 大野市役所内 貯蓄推進委員会事務局

我が家へ帰らんことを。
 (D生)

珠湾を攻撃し、トラ・トラ・トラ(我奇襲二成功セリ)で緒戦を飾った昭和十六年十二月、日本は太平洋戦争へと突入した▼そして昭和二十年八月六日広島の上空で炸裂(さくれつ)した原子爆弾は一瞬にして約二十万人の生命を奪い、続いて九日長崎に第二弾が投下され、約七万人の命が消えた。敗色濃厚だった日本は、これでトドメを刺されたと言つてよいだろう。ついに昭和二十年八月十五日終戦▼この戦争で陸海軍将兵の戦死者は二百万人を超え、非戦闘員も百万人近く死亡している。大野市でも約千百人の尊い戦死者を出している。あれから三十二年の歳月が流れた。今や日本は経済大国となり、人々は文化生活を享受し、自由をほしいまにしている。しかし、その陰には数多くの犠牲者があることを知り、旧盆を迎えるに当たつて思いを新たにしたい▼ことは終戦後満三十二年、三十三回忌の年。各地で戦没者の慰霊祭などが盛大に行われると聞く。終戦の日は旧盆の十五日、奇しき縁である▼盆には迎え火をたき、亡き人の霊を迎えるという。今なお、南海の果てにはたまたま昼なお暗きジャングルの中に帰らぬ遺骨が数多く眠ることだろう。願くばこれらのみ霊よ、海を越え、山を越えて、懐しき故郷の山河へそして



ニイタカヤマノボ
 レ一〇八(十二月八日午前零時以降、戦闘を開始スベシ)の暗号電報により真

財政公表



市政おおの

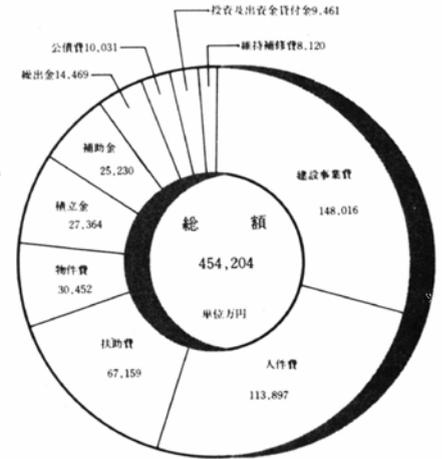
発行 福井県大野市天神町1番1号
大野市役所
電話(代)6-1111
郵便番号 912
印刷 松浦印刷所

昭和51年度の各会計の決算状況を公表します。

これは市の財政がどのように運用され、みなさんが納められた税金がどのように使用されたかを、正しく理解していただくために作成したものです。

人口 42,736 (住民基本台帳7月末現在)
41,918 (昭和50年国勢調査)
世帯数 10,395 (住民基本台帳7月末現在)
10,306 (昭和50年国勢調査)
面積 541.66 平方キロメートル

性質別決算額



昭和51年度 一般会計決算の状況

歳入 47億2,536万円

分担金及負担金6,171万5,000円(1.3%)
自動車取得税交付金6,253万7,000円(1.3%)
使用料及手数料7,188万9,000円(1.5%)
繰越金1億1,363万円(2.4%)
諸収入1億5,811万7,000円(3.3%)
地方譲与税5,483万5,000円(1.2%)
財産収入4,480万4,000円(0.9%)
寄付金837万2,000円(0.2%)
交通安全対策特別交付金580万1,000円(0.1%)

地方交付税	市税	国庫支出金	市債	県支出金
14億6,372万5,000円 (構成比31.0%)	11億2,579万円 (23.8%)	7億148万円 (14.9%)	4億2,950万円 (9.1%)	4億2,316万5,000円 (9.0%)

歳出 45億4,204万2,000円

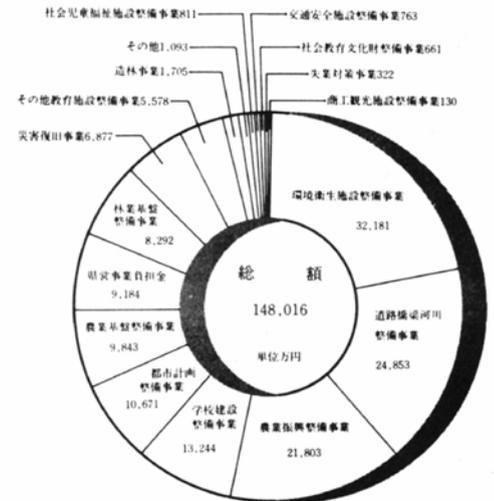
労働費3,385万6,000円(0.8%)
災害復旧費6,877万3,000円(1.5%)
議会費7,089万円(1.6%)

総務費	民生費	教育費	農林業費	土木費	衛生費
9億1,870万9,000円 (構成比20.2%)	8億6,495万3,000円 (19.0%)	6億804万5,000円 (13.4%)	5億9,361万3,000円 (13.1%)	5億6,756万3,000円 (12.5%)	4億8,764万8,000円 (10.7%)

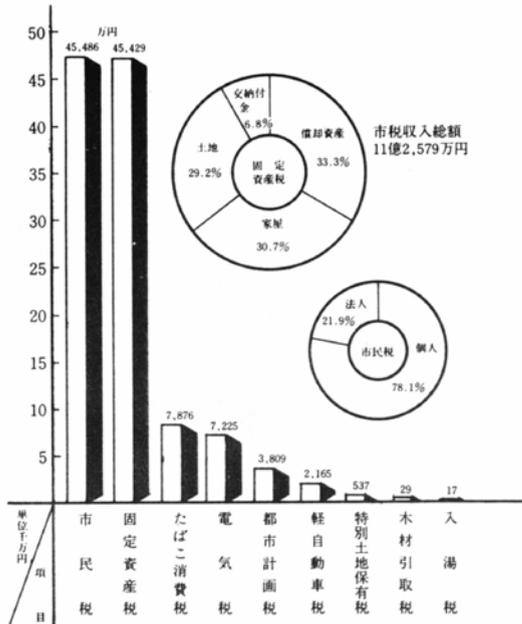
消防費1億3,626万8,000円(3.0%)
公債費1億36万2,000円(2.2%)
商工費9,136万2,000円(2.0%)

歳入歳出差引残額 1億8,331万8,000円

建設事業費の内訳

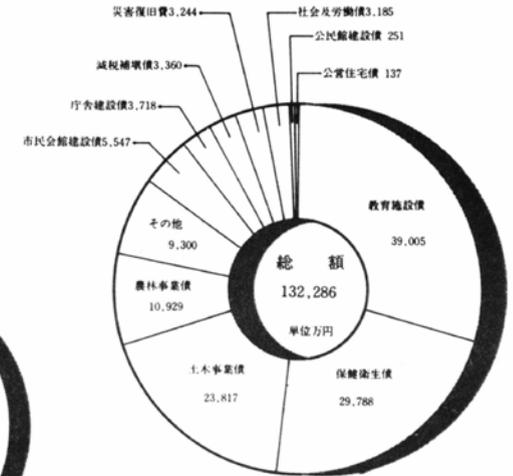


市税の収入状況

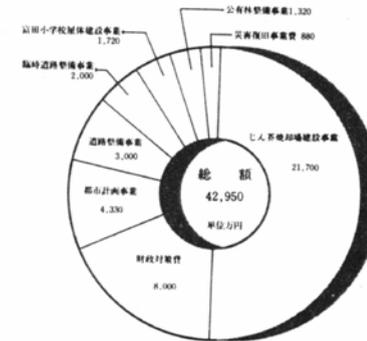


1世帯当たり	市税負担額	1人当たり
43,754円	市民税	10,650円
43,699	固定資産税	10,638
2,083	軽自動車税	507
7,576	たばこ消費税	1,844
6,950	電気税	1,691
29	木材引取税	7
17	入湯税	4
3,665	都市計画税	892
517	特別土地保有税	126
108,290円		26,360円

目的別市債の現在高



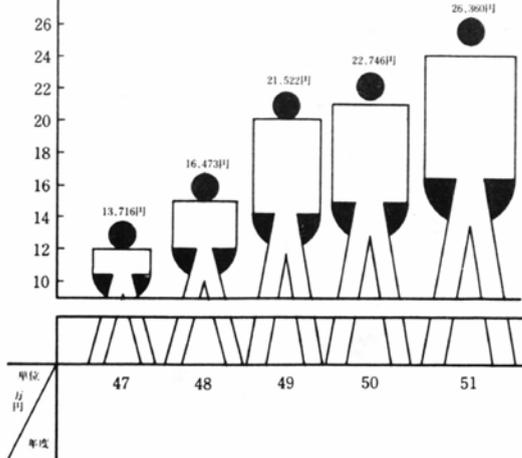
市債の借入状況



昭和51年度 特別会計決算の状況

<p>国民健康保険事業</p> <p>歳入 10億6,756万円 歳出 9億8,953万3,000円 被保険者数 19,141人 1人当たりの保険税21,796円 療養費44,703円 (保険者負担金)</p>	<p>北部土地区画整理事業</p> <p>歳入 2億4,209万3,000円 歳出 2億2,287万5,000円 街路築造など</p>
<p>簡易水道事業</p> <p>歳入 2,978万1,000円 歳出 2,667万4,000円 給水人口 10,264人</p>	<p>食肉処理場事業</p> <p>歳入 142万5,000円 歳出 136万1,000円 牛 544 豚703 その他12</p>

市民1人当たりの市税負担額の推移



<p>建物延べ 88,649㎡ 宅地 392,636㎡</p>	<p>山林 1,152.3ha その他 13.1ha</p>	<p>有価証券 129万円</p>
<p>公有財産の状況</p> <p>基金 1. 財政調査基金 6億4,835万1,000円 2. 土地開発基金 4億6,094万3,000円 3. 教育施設整備基金 1億8,095万5,000円 4. その他基金 6,309万6,000円</p>		<p>自動車 41台</p>
<p>出資金 3,401万1,000円</p>		